令和８年度

学校経営グランドデザイン

霧島市立竹子小学校

【公教育としての役割と責任】
公教育の理念　県の重点施策
地区の教育施策「緑の教育」
市の方針（教育振興基本計画）

【めざす学校像】
○活力あふれる明るく楽しい学校
○安心安全で整然とした美しい学校
○保護者や地域に信頼され開かれた学校

【めざす職員像】
○子どもを見つめ、子どもとともに学び、成長する職員
○自分の持てる力を発揮するとともに，協働の精神をもって取り組む職員
○常に自らの資質向上に努め、誰からも信頼される職員

学校教育目標

ふるさと竹子を愛し、たくましく、かしこく、ぜんりょくをつくす　子どもを育てる
～　花と緑とあいさつの竹子小　～

校訓

たくましく　かしこく　ぜんりょくをつくす

【目指す子ども像】
知育：自ら学び、よく考えるかしこい子・・・・・・・（やる気）
徳育：素直でおもいやりがありぜんりょくをつくす子・・・（根　気）
体育：心身共に健康でたくましい子・・・・・・・・・（元　気）

郷土訓
山には木を　里には人を

【重点課題】
1 心の居場所のある安心・安全な学校
2 一人一人に焦点を当てた学力向上及び職員の資質の向上
3 自己肯定感の育成を意識した教育活動の推進と心と体の健康、体力の向上
4 美しく整った人的・物的教育環境の整備
5 地域や小規模校の特長を生かした特色ある教育活動
6 小小・小中及び家庭や地域と連携した各種会合の機能化・活性化

【目標値】
□新規不登校0・いじめ見逃し0・重大事故0
□学力⇒各種検査で個人内昨年以上の通過率
「授業が楽しい」と感じた割合100%
□体力・運動能力⇒全国平均以上の種目増
□職員の交通事故・違反等不祥事0

具体策

「人権尊重」の精神を基盤に、互いの人権を認め、尊重し合い、明るく活気に溢れた学校

かしこい子ども　知

取組1　学力向上
(1) 学習者主体の授業の研究と実践
(2) 個に応じた指導の徹底
(3) 校内研修の充実
(4) 読書指導の充実
(5) 音読の充実

◇整合性のとれた「めあて」と「まとめ」、板書と振り返り
◇「教え合い、学び合いの場」の確実な設定
◇各種学力検査結果を受けた個別最適化の学びの充実
◇漢字力・計算力の教科＋条件付き作文課題の取組強化
◇音読・暗唱の充実
◆校内研修や研究授業等を通した授業力向上、研究仮説の実証
◆年間目標冊数及び必読書の読破
◆移動図書館の利用促進

その他
・ガイド育成
・間断指導の充実
・今週の1問

ぜんりょくをつくす子ども　徳

取組2　心の教育①（基盤）
(1)道徳教育の充実
(2)夢と志を育むキャリア教育
(3)洗心教育としての清掃指導

◇道徳の時間における意見交換の場の確実な設定（多面的な見方の醸成）
◇「掃除はアトム」の徹底（後始末・取りかかり・無言作業）
◆「ぼく、わたしの夢」の掲示
◆「キャリアパスポート」の活用啓発

その他
・道徳授業公開

その他の特色ある活動
◎鹿児島国際大学生との交流活動(年3回 キャリアガイダンス授業他)
◎緑の少年団活動（緑を守る活動・シイタケコマ打ち・募金活動等）
◎体験活動の充実　　◎地域伝統文化継承活動（棒踊り）

子どもの人権プロジェクト推進校としての取組

人権が尊重された人間関係

取組3　心の教育(2)（人との関わり）
(1)あいさつの励行
(2)いじめを許さない気風醸成
(3)情報機器の適切な活用

◇「語先後礼」「止まって挨拶」「道路横断後の一礼」の奨励
◇「いじめアンケート」（毎月実施）、「学校楽しいーと」の確実な活用と実態把握
◆情報モラル教育の充実

その他
・心の教育推進委員会

たくましい子ども　体

「楽しさ」と「鍛錬」の充実

取組4　体力・気力・運動能力
(1)教科体育、体育指導の充実
(2)体力テストの活用

◇体育授業時における運動量の確保、外遊びの奨励
◇「チャレンジかごしま」への挑戦と申告
◆一校一運動の充実（一輪車・持久走、なわとび）
◆補充運動、重点項目の再テスト

その他
・仲良し体育
・全体体育

取組5　保健・食育
(1)基本的生活習慣の確立
(2)疾病予防・健康習慣の育成
(3)食に関する指導の充実

◇メディアコントロールの醸成
◆「保健だより」の計画的・随時発行による児童・保護者の啓発
◆栄養教諭招聘による食に関する計画的な指導

その他
・栄養教諭との連携
・がん教育
・睡眠教育

「命の教育の日」の充実

取組6　安全指導・危機管理
(1)校内事故の未然防止
(2)交通事故の防止
(3)安全点検・事後対応

◇「はあと（走らない一暴れない一飛びださない）で行動」の徹底指導
◇安全点検、職員作業での協働整備
◆日常的な交通安全指導（左右確認・ヘルメット着用）

その他
・避難訓練
・危機管理マニュアル

協力し合う学校と地域　地域職員

取組7　信頼・連携・業務改善
(1)信頼される教職員
(2)魅力発信と地域連携
(3)ゆとりと潤いのある職場環境

◇信頼を守る「服務規律の厳正確保」
◇労働安全衛生（ムリしない・受診奨励・定時退庁励行）
◇時間外在校時間の上限「月30時間以内」と持ち帰り仕事0時間の達成
◆さらなる業務改善（効率化、S&B）
◆地域、竹子共正会との緊密な連携（棒踊りの伝承等）

その他
・学校評価
・学校だより
・HP、ブログ
・学校運営協議会

家庭・地域・関係機関との連携・協力（協働体制）